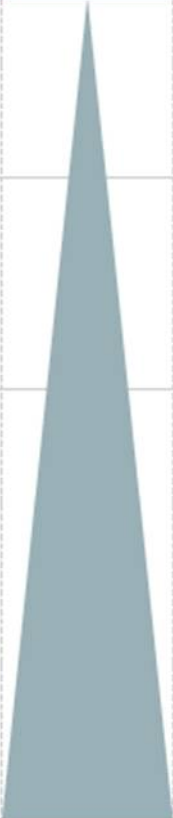


## 熱中症の重症度

**熱中症の重症度分類**  
(出典：日本神経救急学会)

分類	症状	重症度	治療
I°	めまい、 大量の発汗、 欠伸、筋肉痛、 筋肉の硬直（こむら返り）		通常は入院を必要としない →安静、経口的に 水分とNaの補給
II°	頭痛、嘔吐、 倦怠感、虚脱感、 集中力や判断力の低下		入院治療が必要 →体温管理、安静、 十分な水分とNaの補給 (経口摂取が困難なときには 点滴にて)
III°	下記の3症状のうち いずれか1つ (1) 中枢神経症状 意識障害、小脳症状、 痙攣発作 (2) 肝・腎機能障害 AST、ALT、BUN、Creat の上昇 (3) 血液凝固異常 急性期DIC診断基準 (日本救急医学会)にて DICと診断		集中治療が必要 →体温管理 surface cooling、 endovascular cooling、 呼吸、循環管理 DIC治療